

2023年10月6日
九州電力株式会社

環境省「自然共生サイト」に当社社有林の一部が認定されました

当社は、「九電グループ経営ビジョン2030」の基本スタンスの一つである「持続可能な社会の実現」に向けて、「中期ESG推進計画」を策定のうえ、「社会との協調（生物多様性の保全）」を重点取組項目の一つに掲げて取組みを推進しています。

この取組みの一環として、2019年に育林100周年を迎えた当社社有林の一部において、2023年4月に環境省が募集する「自然共生サイト」へ申請を行ってまいりました。

今回、環境省より「令和5年度前期自然共生サイト」として認定を受けましたのでお知らせします。

【自然共生サイトとは】

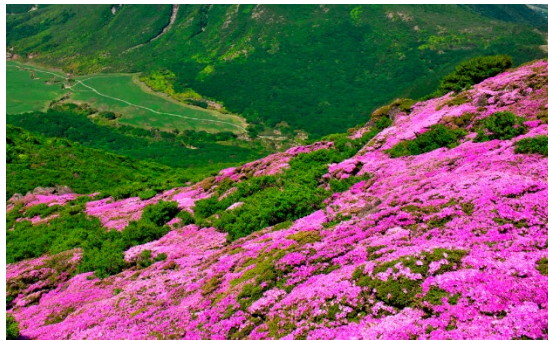
民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域を、国（環境大臣）が認定する区域

【認定区域】

ひいじだけ

九州電力社有林（大分県：平治岳周辺）

- ・林班名 大船山山林56林班
- ・面積 401.34ha



ミヤマキリシマ群生地



平治岳全景

当社は、今後もこうした取組みを通じて、持続可能な社会の実現に挑戦するとともに、社会との協調（生物多様性の保全）に取り組んでまいります。

以上